

アメリカいいなり 財界中心 もとから変える 東海ブロックいっせい宣伝



東海ブロックの日本共産党は、24日、総選挙勝利をめざし、いっせい宣伝に取り組みました(静岡は15日、17日に実施)。もとむら伸子衆院議員(比例候補)とすやま初美比例候補は、名古屋市の金山総合駅で訴えました。もとむら議員は、国会で保育士配置基準の改善を求め、政府の方針になったことを報告。同時に「加算」ではなく配置基準を改善するよう求めていこうと呼びかけました。すやま候補は、岸田政権が、健



康保険証を廃止し、マイナンバーカードへの一本化を強行する背景に、個人情報やビジネスに利用したい財界がいることを告発し、「企業・団体献金を受け取らない日本共産党を伸ばして自民党政治をもとから変えよう」と訴えました。四日市市では三重2区の山本りか候補が太田紀子市議と、岐阜2区の三尾圭司候補も党支部と大垣市の5カ所で行いました。愛知は113支部、311人が参加し、93カ所で行いました。名古屋市の鶴舞駅前では「マイナンバーカードは中止して」と声を上げていく人もいました。静岡は15日、17日にかけて全地区が合計66カ所で行いました。78支部、203人が参加しました。1200枚余りのビラと91部の「しんぶん赤旗」見本紙を配り、浜松市中央区では高校生に向けてシール投票も行いました。御殿場市や小山町では手を振って応援してくれ、静岡市や浜松市では高校生が関心を持ってビラを受け取ったりしていました。

伊勢市で22日、党演説会が開かれ、すやま初美比例候補、中川たみひで三重4区候補が訴えました。すやま候補は、ジェンダー平等の社会の実現、誰もが尊厳を持って暮らせる社会に変えるために党の躍進を

訴えました。中川候補は、障害者福祉の充実や核兵器廃絶、4区選出の自民党議員が公選法違反の献金を受け取った問題についてふれ、「衆院選で審判を下そう」と訴えました。

ジェンダー平等の社会へ 日本共産党躍進を 党演説会・伊勢市 すやま、中川氏

演説会
 ●7月29日(土) 本村議員 13:30 伊東市演説会 萩区民会館
 ●7月30日(日) すやま候補 10:30 豊川市時局演説会 豊川市文化会館 浅尾大輔14区候補とトークライブ

可児市議選、南伊豆町議選 30日(日) 投開票
 可児市議選(定数22、26人立候補)、とみだ牧子、伊藤けんじ=いずれも現職=、南伊豆町議選(定数11、15人立候補)、よこしま隆二=現=は30日(日)投開票です。南伊豆町議選の出発式にはすやま初美比例候補が応援に駆け付けました。

次回のブロックいっせい宣伝は8月21日(月)です

井上さとし参院議員 愛知、静岡で活動
 井上さとし参院議員は22日、愛知・南知多町のつどい、愛知4区で街頭宣伝に参加し、日本共産党を支援する愛知医師・歯科医師会のつどいで講演。23日は、伊東市で街頭宣伝を行いました。南知多町の集いでは、維新や政党助成金についての質問や意見が出され、それに答えました。



伊東市で訴える井上参院議員(左)と、重岡ひで子市議(右)、伊藤ひろみつ市議候補(真ん中)

比東海6万票、10%以上の獲得、もとむら議員の絶対確保、すやま候補の勝利で議席の実現を

日本共産党国会議員団東海ブロックニュース

2023年 7月28日 第12号

日本共産党国会議員団東海ブロック事務所
 名古屋市中区新栄三丁目十二番二十五号
 電話 〇五二(二六四)〇八三三
 FAX 〇五二(二六四)〇八五〇
 Eメール tokaihc@yhb.ne.jp